

広島市江波山気象館指定管理者の業務実施状況（平成29年度）の概要・評価

1 施設名及び指定管理者等

(1) 施設名及び所在地	広島市江波山気象館（広島市中区江波南一丁目40番1号）
(2) 指定管理者等 （非公募により選定）	(1) 名称及び所在地 公益財団法人広島市文化財団 （広島市中区加古町4番17号） (2) 指定期間 平成26年4月1日～平成30年3月31日 (3) 指定管理料の限度額（4年間分） 3億5,542万1千円

2 実地調査の実施状況

区 分	内 容
実施年月日	平成30年1月31日（水）及び3月8日（木）
実施内容	業務実施状況の確認、職員へのヒアリングを行った。

3 業務の実施状況

平成29年度の状況	市の評価
(1) 管理業務の実施状況	
<p>ア 市民の平等利用の確保策の実施状況</p> <p>(ア) 広島市江波山気象館条例等関係法令を遵守し、理由もなく市民の施設利用を拒んだり、不当な取扱いが生じないよう、研修等により、職員に周知徹底を図り、市民の誰もが平等に利用できるように対応している。</p> <p>(イ) 施設の利用案内等の情報をホームページ等により提供している。</p>	○
<p>イ 事業の実施状況</p> <p>次の事業を主に実施している。</p> <p>(ア) 天気予報（広島市内の気象予報、気象解説、気象観測データの提供）</p> <p>(イ) 企画展示（「ゆらっ！ゆさっ！ぐらっ！ゆれるの科学」「コツをつかめ！科学のチャレンジ」）</p> <p>(ウ) 常設展示（気象に関する資料の展示、風や雲の体験ブース等）</p> <p>(エ) 教育普及事業（サイエンスショー、サイエンスワークショップ、団体向け教育普及事業、ネイチャーサイエンス、出前事業、「移動科楽館」、気象記念日イベント、平和記念日関連イベント、防災の日関連イベント等）</p> <p>(オ) 相談事業（夏休み自由研究相談&工作教室、お天気相談）</p> <p>(カ) ボランティア等の育成（ボランティア育成・活動機会の提供、博物館実習・インターンシップ等の受け入れ）</p>	○
<p>ウ 維持管理業務等の実施状況</p> <p>(ア) 次の業務を実施している。</p> <p style="margin-left: 20px;">a 江波山気象館への入館の制限に関すること。</p> <p style="margin-left: 20px;">b 江波山気象館の施設及び設備の維持管理に関すること。</p> <p style="margin-left: 20px;">c その他教育委員会が定める業務</p> <p>(イ) 特記事項</p> <p style="margin-left: 20px;">建築設備の保守点検等を適正に実施した結果、防火シャッターの動作不良など施設・設備の不良箇所があり、速やかに修繕を行った。</p>	○

平成29年度の状況				市の評価
(2) 指定管理料等の収支状況				○
ア 平成29年度の状況				
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	
収入 (a)	8,901万8千円	9,640万円	738万2千円	
指定管理料	8,780万5千円	8,780万5千円	0千円	
利用料金	121万3千円	149万6千円	28万3千円	
その他	0千円 繰入金(0千円)	709万9千円 繰入金(709万9千円)	709万9千円 繰入金(709万9千円)	
支出 (b)	8,901万8千円	9,640万円	738万2千円	
差引 (a) - (b)	0千円	0千円	0千円	
イ 特記事項				
指定管理料と利用料金の合計では賄えない支出については、同じ指定管理者が管理する施設からの繰入金により対応しており、運営に支障は生じていない。				
(3) その他				
ア 利用者ニーズの把握及びそれを踏まえた管理運営の実施状況（指定管理者によるアンケートの実施等） 企画展、教育普及事業等においてアンケート調査を実施し、利用者ニーズを踏まえた事業・管理運営ができるように努めている。				○
イ 個人情報保護への対応状況 個人情報保護規程、個人情報保護取扱要領及び個人情報取扱マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。				○
ウ 情報公開の実施状況 情報公開規程及び情報公開実施要領を作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。				○
エ 緊急事態、不法行為等への対応状況（防災、防犯などの安全対策を含む。） 自衛消防隊を組織するほか、危機管理マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより、利用者の安全対策や緊急事態への適切な対応を行っている。				○
オ 苦情・要望への対応状況 「苦情対応マニュアル」を作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。				○
カ 配置人員及び職員研修の実施状況等 (ア) 配置人員（4月1日現在） 7人（うち専門職員である学芸員（必置）6人） (イ) 職員研修の実施状況 CS・接遇研修、倫理研修、人権研修、福祉研修、博物館長研修、博物館学芸員専門講座、全国科学博物館協議会総会、庶務・経理研修等 (ウ) 労働基準法等の遵守状況 雇用契約、賃金計算、労働時間管理について、適正に実施しており、また、最低賃金額を順守している。				○
キ 自己評価の実施状況 評価基準を作成し、教室事業や企画展など、アンケート調査を実施し、それに基づき自己評価を実施している。				○
業務の実施状況の評価				A

4 施設の利用状況

平成29年度の状況				市の評価	特記事項
ア 利用者数等				A	
目標利用者数 (ア)	利用者数実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	達成率 (イ) / (ア)		
5万7,400人	5万8,030人	630人	101.1%		
※ 前年度実績 5万8,982人 (増減率Δ1.6%) ※ 参考：その他の利用者数等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 館外事業利用者数 10,514人 ・ ホームページ閲覧件数 35万7,454件 					
イ 利用促進策等の実施状況					
(ア) 広報等の充実					
a 団体利用の促進を目的とした、団体ごとの個別のお天気教室・サイエンスショーの実施					
b ホームページによる気象情報発信、メールマガジンの配信					
(イ) 指定管理者の提案による取組					
a 開館日の拡大 8月6日に開館					
b 利用料金の設定					
(a) 指定管理者が認める割引券を提示した者の入館料について、団体料金と同額の割引料金を適用					
(b) 気象記念日（日曜日でないときは直近の日曜日）の全額減免					

5 利用者の満足度

アンケート調査の実施結果等	市の評価	特記事項
市と指定管理者が共同で実施したアンケート調査結果（標本数575件）では、サービス内容などの満足度については、満足が92.3%、不満が1.3%であった。	A	

6 評価

区分	市の評価	特記事項
評価（5段階評価）	5	親子で学び楽しめる体験型の企画展の開催や、団体向けのお天気教室・サイエンスショーを実施するなどの利用促進策を実施した結果、利用者数は目標利用者数を上回っている。また、アンケートによる市民の満足度も高く、今後も引き続き適切な管理運営を行うよう指示した。
業務の実施状況	A	
施設の利用状況	A	
利用者の満足度	A	